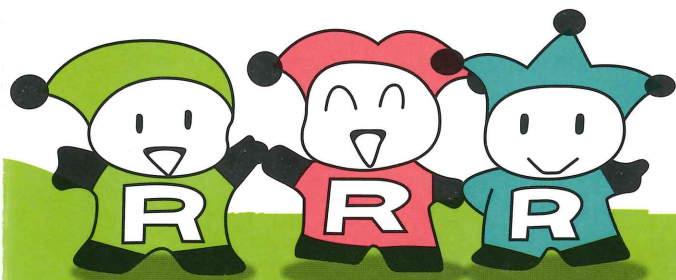


スリーアール

3Rのススメ。

創刊号
2013

冬



はじめまして、(社)京都府産業廃棄物3R支援センターです。

当センターは、産業廃棄物の3R(発生抑制・再使用・再生利用)を推進していくため、京都府内の産業界、廃棄物処理業、各種団体・行政機関などに賛同いただき、平成23年6月に設立されました。センターでは、産業廃棄物の3Rに取り組んでおられる企業の皆さんを応援するため、様々な支援メニューを用意しています。

当センターが産業廃棄物の3Rを支援する拠点として広く皆さまに活用されるよう、この度「3Rのススメ。」というニュースレターを発行することになりました。このニュースレターでは、産業廃棄物3R活動に役立つ情報をたくさん提供していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

「3R支援センター」って何？

当センターは、産業廃棄物の3Rを推進していくために、次の8団体により構成されている組織です。

京都商工会議所・京都府中小企業団体中央会
 一般社団法人長田野工業センター・公益社団法人京都工業会
 社団法人京都府産業廃棄物協会・特定非営利活動法人KES環境機構
 京都府・京都市

3Rって何？

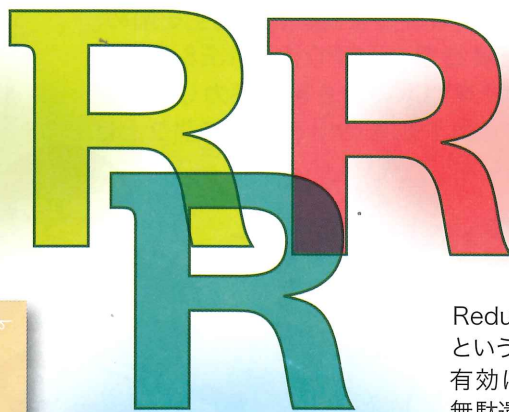
皆さんは「3R(スリーアール)」という言葉をご存じですか？

3Rとは…

Reduce

リデュース

廃棄物の発生を減らす



Reuse

リユース

物を繰り返し使う

Recycle

リサイクル

再び資源として利用する

Reduce, Reuse, Recycle

という、3つの行動のこと。それは、限りある資源を有効に使って廃棄物を減らし、エネルギーの無駄遣いやCO2の排出を減らすキーワードです。環境に配慮したスタイルを心がける事業所が増えている中、まだ取り組んでいない事業所の方々には、身近なことから3Rを始めていただけたらと思います。

廃棄物の削減に役立つ

豆知識 Q&A

産業廃棄物の排出量は、ここ10年間で増えているの？減っているの？

- ① 増加している
 - ② 減少している
 - ③ 横ばいが続いている
- (答えは裏面をみてね。)

contents

特集

センターオリジナル冊子
「成功する3R」を分かりやすくご紹介！

センター
活動レポート

センター3R支援メニューのご紹介！



「成功する3R」を分かりやすく解説した小冊子を作成しました。

無料配布中！

産業廃棄物を排出する事業所の皆さまが、廃棄物の3R (Reduce、Reuse、Recycle) を実践しやすいようにポイントをまとめた冊子と廃棄物を処理業者に委託する時の法律の難しい規則などを分かりやすく解説した小冊子を作成しました。是非、ご活用ください。

「排出事業者のための産業廃棄物3Rのポイント」

「産業廃棄物をもっと減らしたい」

「産業廃棄物の処理費用を削減したい」

「省資源やゼロエミッションにより会社のCSR(企業の社会的責任)を向上させたい」……

事業活動によって出てくる廃棄物について、各企業や事業所は様々な課題を持っています。廃棄物を削減するためには、廃棄物の現状にまず気づくこと、そしてできるところから実施していくことが大切です。そのために、企業はどのように取り組んだらいいのか？ここでは、そのような取り組みの第一歩を踏み出してもらうため、「廃棄物3R推進計画表」の作成を通じて、廃棄物削減やリサイクルの仕方等について分かりやすく紹介しています。

特長 1

廃棄物の3Rについて 多方面の方々と一緒に創り上げた ユニークな試み

この冊子は、京都大学名誉教授の武田信生先生を始め、(社)京都府産業廃棄物協会、NPO法人 KES 環境機構、京都府、京都市の専門家の皆さまに協力していただき、各方面からの意見や知恵を出し合って創り上げました。

特長 2

担当者が使いやすいように

P…… (Plan)

D…… (Do)

C…… (Check)

A…… (Action)

サイクルの中で廃棄物の3Rが分かりやすく実践できるように工夫しました。



A4判 全27ページ



③

全国の産業廃棄物の排出量は、平成22年度で約3億9千万トン、10年前の平成12年度が約4億トンでした。ここ数年、多少減少する傾向も見られますが、10年間のスパンで見るとほぼ横ばい状態といえます。3Rのうち、最も優先度の高いのはReduceです。廃棄物の発生を減らす取り組みをもっと進めないといけませんね。

「排出事業者のための 産業廃棄物処理委託のポイント」

廃棄物処理は、あらゆる企業が避けて通れない問題です。廃棄物処理法では排出事業者責任を明確に謳っており、不法投棄等に巻き込まれるリスクを回避するためにも、廃棄物処理法の知識を身につけることが大切です。ここでは、廃棄物処理の委託に当たって、排出事業者が順守しなければならないポイントを分かりやすく解説しました。

特長3 豊富な事例で分かりやすい！ 理解しやすい！

「おから」は、食べ物？廃棄物？廃棄物定義の由来となった「おから裁判」の話から、利根川水系「ホルムアルデヒド事件」など、分かりやすい事例を紹介しながら、排出事業者が守らなければならない処理委託の基準を委託の手順に従って説明しました。

時系列で理解する

排出事業者のための 処理委託のポイント

排出者責任は自らに—
不適正処理で泣かないために

一般社団法人
京都府産業廃棄物3R支援センター

A4判 全20ページ

「事業所の3R取り組み好事例集」

廃棄物は全ての企業が抱える課題。既にそのような課題に挑戦し廃棄物削減に大きな効果を上げるとともに、コスト削減や作業工程の合理化なども実現している企業もあります。きっと、あなたの企業にも役立つ、そんな事例をご紹介します。

特長4 どうやって廃棄物を減らすの？ リサイクルを進めるの？

なかなか聞けない他社の
廃棄物3R活動の工夫や
成功例を紹介します！

事業所のエコ化、経費削減にも効果がある廃棄物3Rの推進 できるところから始めてみませんか？ 事業所の3R（リデュース・リユース・リサイクル） 取り組み好事例集

廃棄物の「3R」って何？
事業所から発生する廃棄物を
「リデュース」[発生量を削減]する
「リユース」[再使用]する
「リサイクル」[再生利用]する
ことにより廃棄物を削減します。

Reduce
リデュース



Reuse
リユース



Recycle
リサイクル



- ＜事例集＞
- 1 廃棄物を捨てる、リサイクルの取り組み
 - 2 削減は、まず廃棄物の種類と量の把握から
 - 3 社長が率先して廃棄物の削減に取り組み
 - 4 分別詳典、分別シートを作成し分別廃棄を徹底
 - 5 処理業者情報の提供を受けてリサイクルへ
 - 6 梱包方法の工夫により梱包材（廃プラ）を大幅に削減
 - 7 製造工程の改善により不良品（＝廃棄物）を削減
 - 8 荷重で破れるものによって対策が必要

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター

A4判 全8ページ



冊子ご希望の方は、下記の方法でお申込ください。

【申込先】

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター
〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2番地 京都工業会館内2階

【申込方法】

郵送にて、ご希望の冊子名・数量の分かるものと返信用封筒(角2)に郵便切手(右欄参照)を貼付の上、返信先をご記入いただき同封してください。

※なお、各冊子の内容はセンターHPでもご確認いただけます。

郵送料金

冊子名「3Rのポイント」(一冊あたり)……	140円
「処理委託のポイント」(一冊あたり)	140円
「好事例集」(一冊あたり)……	120円
3冊セット……	210円



1 京都府3R推進セミナー 無料

日時 平成25年**2月5日(火) 13:30~16:35**
場所 キャンパスプラザ第4講義室
主催 環境省、京都府、3R活動推進フォーラム

2 企業向けごみ減量実践講座 参加費1,000円

日時 平成25年**2月8日(金) 13:30~16:00**
場所 京都商工会議所 2階第1会議室
主催 京都市ごみ減量推進会議、京都商工会議所

3 『KYOTO地球環境の殿堂』表彰式 & 京都環境文化学術フォーラム 無料

日時 平成25年**2月17日(日) 13:00~14:15 表彰式**
14:30~17:00 フォーラム
場所 国立京都国際会館 メインホール
主催 『KYOTO地球環境の殿堂』運営協議会、京都環境文化学術フォーラム

4 京都ビジネス交流フェア2013 無料

日時 平成25年**2月21日(木)、22日(金) 10:00~17:00**
場所 京都パルスプラザ
主催 京都府、(公財)京都産業21

5 廃棄物3R推進シンポジウム(乙訓・洛西地区) 無料

日時 平成25年**2月22日(金) 13:30~16:15**
場所 ホテル京都エミナス 平安の間
主催 京都府乙訓保健所、(社)京都府産業廃棄物3R支援センター

6 廃棄物3R推進シンポジウム(山城・宇治地区) 無料

日時 平成25年**2月25日(月) 13:30~16:15**
場所 宇治商工会議所 大会議室
主催 京都府山城北保健所、山城南保健所、(社)京都府産業廃棄物3R支援センター

7 環境フォーラムきょうと 無料

日時 平成25年**3月9日(土) 10:00~17:00**
場所 イオンモールKYOTO KOTOホール
主催 京都市、(社)京都府産業廃棄物協会

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターは

産業廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進していくため、京都府内の産業界、処理業界、大学等の研究機関、各種団体、行政機関に賛同いただき、京都府の産業廃棄物税を財源として設立されました。
 本センターは、産業廃棄物の3Rに取り組んでおられる企業の皆さまを応援するため、様々な支援メニューを用意しています。
 廃棄物ゼロエミッションの取り組みは、廃棄物の減量にとどまらず、コスト削減など企業経営の合理化にも繋がるものです。
 本センターが産業廃棄物の3Rを支援する拠点として広く皆さまに活用され、今後の循環型社会を支える新たな産業システムの創出、持続可能な社会の構築に貢献できることを願っています。

3R支援センターの主な事業

ゼロエミッションアドバイザー派遣事業(無料)

排出事業者からの廃棄物の減量・リサイクル、環境マネジメントに係る相談に対して、専門知識を有するアドバイザーが助言等を行い、ゼロエミッションの取り組みを支援します。
 問合せは当センター又はNPO法人KES環境機構へ。

産業廃棄物3R情報等提供事業(無料)

廃棄物処理やリサイクル業者情報など、産業廃棄物の3Rを推進する上で欠かせない情報を提供します。
 問合せは当センター又は(社)京都府産業廃棄物協会へ。

リサイクル技術開発・施設整備補助事業

産業廃棄物の3R研究開発や技術開発、施設整備に対して補助金を交付します(24年度募集終了)。
 問合せは当センターへ。

3R人材育成等支援事業

セミナーや講習会の開催、企業研修会に対する講師派遣をします。
 問合せは当センターへ。

事務局より

(社)京都府産業廃棄物3R支援センターのニュースレター、「3Rのススメ」創刊号が発行されました。
 産業廃棄物を削減し、資源が大切に使われる循環型社会を皆さまとともに創出していくため、排出事業者の皆さまに役立つ廃棄物3R(発生抑制・再使用・再生利用)をこれからお伝えしていきたいと思っています。

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター ニュースレター
「3Rのススメ。」創刊号



2013年1月発行(年4回発行)
 発行：一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター
 住所：〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2番地
 京都工業会館内2階
 TEL: 075-322-0530 FAX: 075-322-0529
 E-mail: info@kyoto-3rbiz.org
 URL: <http://www.kyoto-3rbiz.org/>

【構成団体】 京都商工会議所・京都府中小企業団体中央会・一般社団法人長田野工業センター・公益社団法人京都工業会
 社団法人京都府産業廃棄物協会・特定非営利活動法人KES環境機構・京都府・京都市

